

2025 年 6 月 17 日

オリコムが国際 OOH カンファレンス開催で 「デジタルサイネージアワード 2025」入賞

「OOH TOKYO Conference in association with WOO」がイベントカテゴリにて選出

株式会社オリコム（本社：東京都港区、代表取締役社長：中島明美、資本金 1 億 6,500 万円）は、2025 年 2 月に開催した国際カンファレンス「OOH TOKYO Conference in association with WOO（OOH Tokyo Conference 2025 with WOO）」

が、デジタルサイネージアワード 2025 のイベントカテゴリにて入賞いたしましたことをお知らせします。

本アワードは、一般社団法人デジタルサイネージコンソーシアムが主催し、公募したデジタルサイネージの作品の中から優秀な作品を選出・表彰するものです。2024 年 1 月以降に発表されたコンテンツ・ハードウェア・システムを対象としています。本年は応募作品の中からグランプリ 1 作品と入賞 10 作品が選出されました。

■入賞作品概要

作品名：OOH TOKYO Conference in association with WOO

開催時期：2025 年 2 月

会場：東京ミッドタウンホール

主催：WOO（World Out of Home Organization） / 株式会社オリコム（日本側主催社）

本カンファレンスは、OOH（Out of Home）広告のグローバル業界団体 WOO による国際 OOH カンファレンスを日本で初開催したものです。世界 19 カ国から約 500 名を超える業界関係者が来場し、「メジャメント（広告効果測定）」や「プログラマティック OOH（自動取引）」など、デジタル OOH の核心を成すテーマについて議論が交わされました。

本カンファレンスは、単なるイベントを超え、「業界の未来を共創する場」として構築され、国際的視点から日本市場における OOH の価値と存在感を再定義。参加者同士の知見とネットワークが交差する機会を創出し、デジタルサイネージ業界全体の発展にも大きく貢献した点が高く評価されました。

本表彰は、2025 年 6 月 11 日（水）に幕張メッセで開催された「デジタルサイネージジャパン 2025」内にて行われました。

■審査員のコメント

- ・ 日本初開催の大型国際 OOH カンファレンス。OOH 広告だけではなく、DOOH の可能性も示唆したエポックメイクな機会となった。
- ・ アナログ、デジタルに関係なく日本の OOH 業界団体が一つにまとまった意義は大きい。
- ・ OOH 広告に関するトレンドをはじめ、持続可能なビジネスモデルについて議論され、今後のデジタルサイネージ業界の発展に向け、大きく貢献されたと感じた。

- ・ 大変意義深いイベントで、感慨深いです。OOH のグローバルレベルでのさらなる発展と、日本の健闘を期待しています。
- ・ グローバルな OOH 団体のカンファレンスは各国で実施されているが、日本で初めて実施できた意義は大きい。これからは当アワードも海外展開事例の応募も視野に入れるべきかも知れない。



■株式会社オリコム 代表取締役社長 中島明美のコメント

「まさかこの取り組みを受賞対象にしていただけとは思っておらず、驚いたというのが正直なところです。こうしてこの場に立たせていただいて、改めて光栄に感じています。そして、何よりもこの賞を手にするべきは私ではなく、本カンファレンスの日本初共催という試みに挑戦し、汗をかいた社員達であり、協力いただいた方々だと思っています。

OOH やデジタルサイネージの世界においても様々なことが変化していく今だからこそ、本カンファレンスのようなグローバルに開かれたリアル場で、様々な知恵やノウハウを共有し、交流を持つことが重要だと捉えています。

引き続き、この取り組みで得た気づきを、今後の活動に活かして、広く業界に、社会に、貢献していきたいと思います。ありがとうございました」

オリコムは、“世の中に一つでも多くの「良い関係」を創造する”企業として、OOH と広告主の「良い関係」を創造して参ります。

■オリコムについて

株式会社オリコムは、東京都港区新橋に本社を置く、1922 年創業の総合広告会社です。世の中に一つでも多くの「良い関係」を創造することを企業理念に、マスメディア、OOH、デジタルソリューション、クリエイティブ、プロモーションなど幅広い事業を展開しています。

詳しくは <https://www.oricom.co.jp/> をご覧ください。